

令和4年度 第1回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 令和4年 4月21日(木) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後3時55分
- 3 会議場所 赤磐市立中央図書館 1階 ボランティア室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文
教育長職務代理者 大 崎 陽 二
委 員 山 本 賢 昌
委 員 平 松 由 香
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常
教育総務課長 金 島 正 樹
学校教育課長 森 本 治
社会教育課長 西 崎 雅 彦
中央公民館長 馬 場 弘 祥
中央図書館長 森 本 一 也
中央学校給食センター所長 矢 部 寿
教育総務課副参事 卯 善 幸 子
- 6 書 記

議 事

1 教育長等の報告

- 公 開 教育長の報告について
- 公 開 令和4年4月の教育委員会行事予定について
- 公 開 令和4年度赤磐市教育委員会行事計画について
- 公 開 令和3年度末人事異動について

2 議案の審議

- 公 開 令和4年度赤磐市教育振興重点目標について
- 非公開 赤磐市立学校評議員の委嘱について
- 非公開 赤磐市城南ふれあいセンター運営委員の委嘱について
- 非公開 赤磐市赤坂教育集会所運営委員の委嘱について
- 非公開 赤磐市郷土資料館協議会委員の委嘱について

3 その他

- 公 開 次回定例会開催日について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○土井原教育長 それでは、お待たせをいたしました。

定刻3時になりましたので、ただいまより令和4年度第1回赤磐市教育委員会定例会を始めさせていただきます。

委員の皆様全員ご出席いただいておりますので、定足数に達しております。会議は成立いたします。第1回目です。どうぞよろしく願います。

本日の会議の議事録署名委員として、平松委員、お願いします。

また、議事録作成職員は、教育総務課卯善副参事を指名しますので、よろしく願います。

まず、議事録の関係ですが、前々回、令和4年2月17日開催の、令和3年度の第11回赤磐市教育委員会定例会議事録につきましてまたお目通しをいただきまして、ご異議等がなければご承認をいただきたいと思いますのですが、よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。では、異議なしということで、第11回赤磐市教育委員会定例会の議事録につきましては、ご承認をいただいたということで取扱いをさせていただきます。ありがとうございました。

続きまして、議事に移ります。

本日の会議に付議されました案件が、（1）教育長等の報告、（2）議案の審議、（3）その他についてでございます。

次に、非公開案件の決定でございます。

本日の付議案件、（2）の議案の審議、議案第1号赤磐市立学校評議員の委嘱についてから議案第4号赤磐市郷土資料館協議会委員の委嘱について、これらの案件につきましては人事に関する案件でありますので、赤磐市教育委員会会議規則第4条第1項第1号の規定によりまして非公開にしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 異議なしということで、それでは第1号から第4号までの議案につきましては非公開とさせていただきます。

では、（1）の教育長等の報告に移ります。

初めに、教育長の報告について、1ページをお開きください。

令和3年度の最後の教育委員会定例会、協議会が18日に行われました後、年度末それから年度初めに関する行事が入っております。まず、この中で二、三、簡単に説明を申し

上げたいと思います。

3月24日に人権教育の推進委員会が開催されました。これは、充て職で私が委員長になっているんですけども、この職に就いて対面で初めて開催されました。それまですべて書面会議ということで、年間計画それから事業報告、事業につきましては、それぞれ教育委員会関係の事業と、それから部局のほうでは協働推進課のほうが担当で、人権啓発をやっておりますけども、規模を縮小しながらも粛々とできたというふうに感じておりました。

それから、3月25日に学校運営協議会、和気閑谷高等学校のコミュニティ・スクールに関するもので、これも充て職で参加させていただきました。岡山市とか倉敷、大都市部の普通科以外で、周辺の普通科高校の倍率が1倍に達しないということで、この日も少し話題になりました。この閑谷高校に限らず、旧和気郡でありましたら瀬戸高校もそうですし、邑久高校だとか、それから東のほうでは矢掛だとか、鴨方だとか、そういったところも1倍に普通科のほうになっていないということで、今後県教委では、高等学校の再編に向けて本格的に作業に取りかかるというふうに聞いております。

それから、29日に文化財の保護委員会がございました。前回の3月のときには山陽遺跡のことを少しご説明を、現場で説明したと思いますが、この日は会議室で行いまして、この中で委員の方から、県の指定に向けてもう少し頑張ったらどうかなというお話がありました。現在、正崎の2号墳ですから、ふれあい公園の辺りにあった墳については県指定にたしか、一部の部分でなっていましたよね。それを今度は岩田14号墳だから山陽団地から出てきているものを、いいものがいっぱいあるので、それを一体化して県指定に向けて頑張ってくださいというふうにエールを送っていただいたんですが、何分これは手間とお金がかかるので、今後頑張っていきますというようなことでは言ったりという経過がございます。

あと、31日と4月1日につきましては、教職員、市内外から転出、転入、また昇任、4月1日以降園長、主幹教諭、指導教諭、校長、副校長、教頭に昇任した方を集めて、式のほうを行いました。

あとは、出発式も例年どおりで。

これは一つ、すいません。私の確認ミスでございました。

4月19日、おとついの日ですが、赤坂地区の区長会が4月19日に開催されて、教育委員会では私と次長と、それから社会教育課の担当のほうで行って、チャレンジデーのP

Rも含めてしてきました。区長会につきましては今年度、明日が熊山地区を含めて、来週あたりまで開催される予定です。対面です。

以上、簡単ですが、私からの報告とさせていただきます。

特に何かございましたら。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

それでは、報告の2項目め、令和4年5月の教育委員会行事予定についてお願いします。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 はい、金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

令和4年5月の教育委員会行事予定について説明させていただきます。

資料は2ページ、3ページをお願いいたします。

令和4年5月の行事予定について、主立ったものを各所属から順次説明させていただきます。

まず、教育総務課から説明させていただきます。

まず、1点、すいません、訂正をお願いいたします。

5月11日水曜日、S I 赤磐20周年記念式典なんですが、こちらのほう削除をお願いいたします。

5月12日、教育委員会の所属長会、10時から教育長の出席でございます。

5月19日、B & G 中国ブロック総会、13時から教育長の出席でございます。

5月26日、教育委員協議会を14時から、教育委員会定例会を15時から予定しています。教育長、教育委員の皆様の出席でございます。よろしくをお願いいたします。

教育総務課からは以上です。

○森本課長 はい。

○土井原教育長 はい、森本課長。

○森本課長 はい、学校教育課森本です。

それでは、学校教育課関連の行事でございます。

5月11日水曜日、校園長会、2時からでございます。

それから、13日金曜日、校長当初面談の1回目ということで、9時から。

それから、17日火曜日に、校長当初面談2回目ということで、13時から。

それから、20日金曜日が、園長当初面談、2時から。

それから、5月28日土曜日に、豊田小学校で運動会のほうが開催されます。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。

続いて、西崎課長。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

社会教育課の欄をご覧ください。

8日日曜日、ノルディックウォーク教室、これは聖火リレーコースを歩くということで、熊山公民館9時30分開始です。

9日月曜日、永瀬清子の里づくり推進委員会、くまやまふれあいセンター13時30分からの開始です。

11日水曜日、城南ふれあいセンター運営委員会、こちらは城南ふれあいセンターで16時からの開催です。

12日木曜日、赤坂教育集会所運営委員会、赤坂教育集会所で15時からの開催でございます。

13日金曜日、現代詩講座、熊山公民館で13時30分からの開始でございます。

23日月曜日、人権教育推進委員会、くまやまふれあいセンターで15時からの開催でございます。

24日火曜日、青少年育成センター運営協議会、くまやまふれあいセンターで14時から。同じく、青少年問題協議会が15時からの開催予定でございます。

25日水曜日、チャレンジデー2022、市内一円で開催でございます。

それから、さくらジャパン・アイルランドの合宿ということで、熊山運動公園、これは日程のほうが変更がございまして、5月21日から6月3日まで実施予定でございます。

それから、30日月曜日、社会教育委員会、中央公民館で13時30分からの開始でございます。

以上です。

○馬場館長 教育長。

○土井原教育長 はい、続いて、馬場館長、お願いします。

○馬場館長 中央公民館馬場です。

それでは、各公民館の5月の講座について主なものをピックアップいたします。

ゴールデンウィーク、7日、竜天天文台で無料観望会を開催します。また、一般観望会は毎週金曜日のほか、ゴールデンウィーク中の3日から4日間開催する予定です。

それから、8日、中央公民館であかいわふるさと探検隊を開催します。5回シリーズで開催いたします。第1回目となる8日は、山陽ふれあい公園で食べられる野草を見つけて調理し、試食します。2回目以降は、蛍の観察会、砂川の地域での生物の観察、秋の昆虫とドングリの採集等を予定しております。

また、中央公民館では、23日から放課後子ども教室を開催します。年間10回開催します。

14日、山陽公民館では、美わくわくカレッジを3回シリーズで開催します。

20日、西山公民館では、自然観察講座を開催します。

28日、高月公民館では、健康教室を開催いたします。

21日、熊山公民館では、ドキドキ講座を開催します。熊山橋から白陵高校周辺の自然観察を行います。

27日、吉井公民館では、健康料理教室を開催します。「災害に備える食事、不便さを楽しむスキル」と題して、調理実習を行います。

公民館からは以上です。

○土井原教育長 続いて、森本館長、お願いします。

○森本館長 はい、中央図書館長森本です。

図書館の5月の行事です。

まず、11日水曜日、読み聞かせ講座、読み聞かせを行う側の方が習う講座です。「エプロンシアター作りと実演」ということで実施します。

それから、21日土曜日がきらり☆しあた一、5月は子ども向け映画です。「おじゃる丸」を上映いたします。

31日、絵本の原画展を、この火曜日から明るく6月をまたいで最初の日曜日まで1週間、絵本の原画展を行います。

それから、ブックスタート事業、赤ちゃんに最初の絵本をプレゼントする事業を同じ日に行います。

以上です。

○矢部所長 教育長。

○土井原教育長 はい、矢部所長。

○矢部所長 はい、中央学校給食センター矢部です。

給食センターの行事としましては、2日月曜日に栄養士会を開催いたします。会場は東学校給食センターで、13時30分からとなっております。

以上です。

○土井原教育長 以上、教育委員会の行事予定の説明でございました。

ご質問とかご意見ございませんか。

山本委員、どうぞ。

○山本委員 一つ、取り消されてしまったS I 赤磐って何なんだろうかとこのと、もう一つはさくらジャパン・アイルランド合宿ということの概要、もう少し詳しく教えていただけたらいいかなと思って。

○金島課長 はい、教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

S Iというのは、国際ソロプチミストでございます。女性のための活躍する場とかを設けるように、女性の団体がボランティアとしてやっているものでございます。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

さくらジャパン・アイルランドの合宿につきましては、ホッケーの全日本ホッケー協会がアイルランドを誘致して行われるものでございます。いわゆる会場貸しという形で、主催ではございませんが、実施されるものでございます。ただ、国際試合になりますので、何か交流的なことができないかということで、今現在調整中でございます。

以上です。

○土井原教育長 どうぞ。

○山本委員 はい。さくらジャパンとアイルランドが対戦するみたいなことを、合宿形式でやると。

○西崎課長 はい、教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

時期が、正確に言えばずれているんですけども、さくらジャパンが5月21日に岡山入りします。それから練習を午前、午後という形で実施をしていきます。アイルランドのほうも、5月27日に岡山入りとなります。それから練習を、それぞれ時間を違えて行いまして、試合が5月29日日曜日、5月31日火曜日、6月2日木曜日、6月3日金曜日の予定で実施される予定でございます。練習と試合については、無料でご覧いただけたらなというふうには思っております。先ほど言いましたように、そのほかで何かもし交流ができるようであれば、そういったことも検討してまいりたいと考えております。

以上です。

○土井原教育長 よろしいでしょうか。

○山本委員 ありがとうございます。

○土井原教育長 ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 あとは質疑なしというようにさせていただきまして、次に移りたいと思います。

次が、令和4年度赤磐市教育委員会行事計画について、4ページでございます。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 はい、金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

令和4年度赤磐市教育委員会行事予定について説明させていただきます。

資料4ページをお願いいたします。

今年度の行事計画について、それぞれの所属別に各月ごとの行事計画を一つにまとめております。今年度もコロナ禍の中での実施となります。マスク着用、消毒を行うなど、感染対策を十分講じて実施していく予定です。

なお、新型コロナウイルスの感染状況等により、行事の延期、中止となる場合もございます。ご理解、ご協力のほどをよろしくをお願いいたします。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 今年度の行事計画でございます。

何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 教育委員の皆様には、それぞれもろもろ、定例会を含めてよろしくお願
いいたします。

では、次に移りたいと思います。

令和3年度末人事異動についてお願いします。5ページです。

○森本課長 はい、教育長。

○土井原教育長 森本課長。

○森本課長 はい、学校教育課森本です。

それでは、令和3年度末人事異動についてということで、ご説明させていただきます。

始める前に、訂正をお願いいたします。

まず、(1)の再任用退職は、合計「1」としていただいて、小学校の「0」を「1」
としてください。したがって、合計のほうは「24」となります。

それから、(2)の転任・退任のところですけども、幼稚園の人数を「5」としていた
だいて、市内の「4」を「5」、それから内昇任を「1」としていただいて、合計が
「9」ということで、それから総計のところも「60」が「61」、それから市内が「2
1」、合計が「84」ということで修正のほうをお願いいたします。

○土井原教育長 若干の数字修正があったようでございます。確認されたいと思います。

では、説明をお願いします。

○森本課長 はい、(1)からです。退職関係ということで、令和3年度末ということに
なります。定年退職が幼・小・中合わせて11、応募認定退職、定年退職前に退職をされ
るという方が2名、それから普通退職が10名、それから再任用の方での退職が1という
ことで、合計が24名の退職だということになります。

続いて、(2)番の転任・退任ですけども、幼稚園が5、それから小学校のほうは市外
が26、市内が9ということで35、中学校が市外が14、市内が7ということで21と
いうことでございました。合計61名の異動があったということでございます。

それから、(3)番目、着任・新任ということで、幼稚園が5名、それから小学校のほ
うが41名、中学校が24名ということで、合計70名の着任・新任があったということ
になります。

以上です。

○土井原教育長 学校教育課関係の人事異動でございました。

何かご質問等がございますか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

続いて、(2)議案の審議に移ります。

まず、1項目め、承認第1号令和4年度赤磐市教育振興重点目標について事務局から説明をお願いいたします。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

令和4年度赤磐市教育振興重点目標について説明させていただきます。

資料6ページをお願いいたします。

承認第1号令和4年度赤磐市教育振興重点目標について。

令和4年度赤磐市教育振興重点目標について、赤磐市教育委員会の承認を求める。

令和4年4月21日提出。赤磐市教育委員会教育長土井原康文。

別冊の令和4年度赤磐市教育振興重点目標をお願いいたします。

内容につきましては、3月の協議会で説明させていただきました。そこからの変更点としまして、年度実績が確定したことにより、数値を記載しております。また、委員からのご指摘があった点等について、数か所修正のほうをしております。

この目標は、令和2年度からの赤磐市教育振興基本計画に基づき、基本目標の達成に向けて重点施策、推進施策を着実に推進してまいりたいと考えております。

ご承認していただいた後には、市民に分かりやすい教育行政を周知するため、市のホームページへ公開する予定でございます。

以上、簡単ですが説明を終わります。

○土井原教育長 ありがとうございます。

前回の定例会からお示しさせていただきました、それぞれの委員の皆様にはご指導なり、それからご協議いただきまして誠にありがとうございました。

委員の方からご質問とかご意見、ほかにございませんか。

はい、山本委員。

○山本委員 はい。いろいろと充実させていただいて、大変ありがとうございます。

それで、9ページの一番上の道徳教育の充実というところで、「国際平和や環境問題な

どに取り組んでいる方々の講演を聞き、生き方に触れることを通して、自己の生き方をみ
つめ、社会に貢献しようとする気持ちを育む。」というところなんですけども、今ロシア
のプーチン大統領が無謀な戦争を始めまして、人類のこれまでの努力がどうだったんだろ
うかというような時代だからこそ、世界の片隅である赤磐市でこれをやることは非常に重
要な意義があると思いますので、ぜひ力を入れてやっていただければと思いますので。昨
年度からも家森課長にいろいろとよろしくと言っていたんですけど、今年度は森本さん、
よろしく願いいたします。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。真摯に取り組んでいてもらいたいというふう
に思います。

ほかにございませんか。

○山本委員 あと一つ。

○土井原教育長 山本委員、どうぞ。

○山本委員 はい。協議会の前の打合せのときに、「はじめに」の最後のほうの「機関」
というのを「各所」にしたほうがいいんじゃないかというのを言わせていただいたんです
けど、そこも検討してもらえればと思います。

○金島課長 はい。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい。そちらの点は伺っております。どういう表記がいいか、こちらのほう
で検討させていただき、公表する前にはそれに見合うようにいたします。

○土井原教育長 ほかにございませんか。

○金島課長 すいません。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

すいません、1点訂正をお願いいたします。

資料12ページをお願いいたします。

すいません、4番目の、生涯にわたるスポーツライフの実現のところ、重点施策が1
から3まであります。そこの担当課が「スポーツ振興課」になっておりますので、こちら
のほうを「社会教育課」に訂正のほうをいたしますので、よろしく願いいたします。

○土井原教育長 先ほど、訂正の説明がございました。

あと、特にはございませんか。

2点確認しておきたいと思います。あと、てにをはとか、句読点につきましては最終事務局のほうでもう一回最終見直させていただいていきたいと思います。最終確認のほうはまた、今後先ほどの訂正を含めてやっていきますので、ご理解ください。

ほかにご意見ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 あと、ご質疑なしというふうにさせていただきまして、これより承認第1号を採決させていただきます。

本案を承認することに賛成の方の挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

○土井原教育長 ありがとうございます。本案は原案のとおり承認とさせていただきます。

この計画、重点目標の実施に当たって、計画倒れにならないように月例の所属長会等で互いに議論、進捗状況などを確認し合いながら進めてまいりたいと思います。しっかり見守っていただきたいと思いますし、適宜ご指導とかをいただきたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いいたします。ありがとうございます。

続きまして、議案第1号から第4号までは非公開ですので、関係者以外の退席をまず求めたいと思います。お願いします。

〔関係者以外退席〕

〔非公開案件審議〕

赤磐市立学校評議員の委嘱について (原案のとおり可決)

赤磐市城南ふれあいセンター運営委員の委嘱について (原案のとおり可決)

赤磐市赤坂教育集会所運営委員の委嘱について (原案のとおり可決)

赤磐市郷土資料館協議会委員の委嘱について (原案のとおり可決)

〔退席者再入場〕

○土井原教育長 お待たせをしました。ありがとうございます。

以上で議案の審議につきましては終了させていただきまして、（３）のその他に移りたいと思います。

その他の件で案件、何か委員の方からございませんでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員。

○山本委員 小学校の統合の話はどういうふうに進捗しているのかを教えていただければと思います。

○有馬教育次長 はい、教育長。

○土井原教育長 有馬次長。

○有馬教育次長 教育次長有馬です。

小学校の赤坂地域、児童数の減少ということで、地域の方々に学校の現況、児童数の推移、それから複式学級というものについてのご説明に上がっております。１月の間に３つの小学校へ出向きまして、保護者の方、それからひまわりこども園の保護者の方々などを対象に開催しました。１月末に赤坂地域の区長会が予定されておりました、そちらへ出向いて同じお話をしようかと計画しておりましたが、１月末にコロナの影響がありまして、区長会が中止になりました。その後、今週の火曜日、１９日に赤坂地域の区長会がありまして、日にちは遅れたんですけども、地域の保護者の方々にご説明した内容と同じことを説明して帰りました。

地域のほうで、まだ多くの方にそうした学校現場での状況を説明しに来てくださいというお声がありましたら、出ていく覚悟はございますので、幾らでもお声かけをしてくださいというところで、今週のところは終わっています。具体的にご依頼のお話は今聞いておりませんが、赤坂地域のこれからのこともしっかり考えていただかなければならないのかなと思っております、場合によれば差し出がましい、おせっかいかもかもしれませんが、教育委員会のほうから３つの小学校区辺りへ出向いて行って、そうした情報共有会というものができないかなと今模索しておるような状況でございます。

以上です。

○土井原教育長 以上、概要でございました、進捗状況について。

よろしいでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員。

○山本委員 統廃合した後の小学校の跡地をどういうふうに活用して地域を盛り上げていくんかということも含めて話をしていないと、何か話がまとまらないんじゃないかと思うんで、多分教育委員会だけで頑張ってみても、いい方向に行かないんじゃないかと思うんですが、その辺はどういうふうに考えておられるのか。

○有馬教育次長 はい、教育長。

○土井原教育長 有馬次長。

○有馬教育次長 教育次長有馬です。

委員おっしゃるとおりで、一時的に統廃合しても、周辺環境でありますとか、ものが変わってこないと、赤坂地域も過疎地域に指定されて、同じように児童数の減少は避けられないのかなと思っています。委員おっしゃるように、その跡地、また跡地以外の赤坂地域をどのようにしていこうかという議論が多分必要になってくるんだろうと思います。教育委員会ができることといいますとやはり限りがありますし、そうした部分におきましては教育以外の部分でも非常に職員、地域の方々にお知恵を借り、職員が汗をかいているんな取組をしていかなければ、大きな改善の方向には向かないのかなと思っています。地域の方が、今我々がご説明申し上げた部分では、子どもたちの推移だけしか視点はまだ及んでいないような感触もございますけども、地域全体のことを考えていただくようなお話も少し触れていきたいと思っていますので、機会がありましたらそういうところに汗をかいていきたいと思っています。

以上です。

○土井原教育長 よろしいでしょうか。

○山本委員 ありがとうございます。

○土井原教育長 ありがとうございます。

ほかにございませんか。

○大崎教育長職務代理者 はい。

○土井原教育長 大崎委員。

○大崎教育長職務代理者 耐震化工事を順番にしていきよんですけど、今年から軽部とか石相の順番ですかね。違うとったらごめんなさい。今、統合の話があるから、もし今年、来年で耐震の工事をするんじゃないとら、もうそれをそのまま統合の話とは関係なく進めるんか、それとも統合の話が終わるのを待ってからするんか、どうなんかなと思ってお聞きします。

○金島課長 はい。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

非構造の耐震の工事のことです。今年度は、一応予定しているのが赤坂の中学校、それから磐梨の中学校の校舎を工事する予定にしております。今のところ、国からの内示等が来ていないので、予算のほうは当初では上げておりません。今予定を考えているのが、6月の補正予算等で工事費とか委託料を組むように考えております。

それから、先ほど言われました赤坂地域の小学校については、一応今年度実施設計を、工事の、する予定ではございます。そちらについては、今さっきの話でありましたが、統合の話もありますので、設計のほうは担当としたらやっときたいのが一番で、いつ工事を発注してもいいようにとは思っているんですけど、工事をする際にはいろいろ協議をして、本当にやったほうがいいのかどうかということも調整していかないといけないかなと思っております。

国の補助金を活用するというので、もし補助金を使ってそれをやって統合した場合でも、これは防災の観点がありますので、補助金返還はないというのは確認のほうはしております。ですから、実施しても補助金は返還しないでもいいということはあるんですが、ただ一般財源も幾らか必要になりますので、その辺は市の財政状況等を勘案して考えていくようにしてまいります。

以上です。

○土井原教育長 よろしいでしょうか。

山本委員。

○山本委員 地震はいつ来るのか分からないので、統廃合と関係なく耐震はしていただきたい。その後何かに使うにしても、耐震であったほうが良いと思いますので。

○金島課長 はい。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、今山本委員が言われるように、学校があるということですから、児童・生徒やそこに勤めている職員の方の安全を一番に考えていかないといけないというのはありますので、その辺も踏まえて今後検討してまいります。

以上です。

○土井原教育長 よろしいでしょうか。

ほかにございませんか。

○遠藤委員 はい。

○土井原教育長 はい、遠藤委員、どうぞ。

○遠藤委員 はい、遠藤です。

先ほど、人事異動のことで、退職者の方の人数が上がっていましたが、今学生さんの中で教員を志望する方の数が減っているというようなことが近年大変大きな課題になっております。また、講師の数も減っていて、学校に配置するのが大変困難な状態にあるというような話も聞いています。そういった中で、退職をされる方の退職年齢が少しずつ延びていくとか、またこれも世代間のバランスっていうのが非常に大事なので、もちろん新しい、若い世代の採用っていうのが大きい問題だと思いますし、そこは必ず絶対条件ではあると思うんですけども、即戦力となる退職された方の、もし退職されたとしてもお手伝いいただき、非常勤や講師として入っていただき、また退職年齢が延びることによって、潤沢な力のある先生に教育現場にとどまっていただくというようなことがこれからの課題になるのではないかなと思うんですけども、その退職年齢が上がっていくというようなことについて教えていただきたいということと、この年度終わり、また年度初めにおいて、教員数、講師数の数で一体どういう状況だったのかっていう、その2点を教えていただきたいと思います。

○土井原教育長 森本課長。

○森本課長 はい、学校教育課森本です。

今おっしゃられたとおり、そのような退職者であるとか、それから講師不足、教員不足っていうところ言われているところであります。

退職された先生方については、その後現場で働かれない退職者の方についても、定期的に状況を把握するといいますか、連絡を取らせていただいたりとかして、把握をしていて、状況によっては年度途中でどうでしょうかっていうふうに声をかけさせていただくことも何度もありますので、そういう形で退職者の方にもお力をいただけるような声かけ等はさせていただいているところです。

それから、年度末での講師不足というふうなところですけども、おっしゃられるとおりかなり配置をするのに苦労したというのが実情でございます。ただ、学校運営に今支障のない状況で講師のほうは配置はしているところですので、引き続き年度途中で講師代員が必要な状況もありますので、引き続き校長会のほうにも人脈等で講師をしていただける方

を情報をいただきたいというふうな話もしているところで、講師を独自でも見つけれるような状況を今しているという状況です。

○土井原教育長 よろしいですか。

○遠藤委員 はい、ありがとうございます。

○土井原教育長 具体的な数字については申し上げてはいませんけども、担当者を含めて、先ほどの校長会等との連携で、学校運営に支障がないような形で尽力をしているところでございます。ご理解いただきたいと思えます。

ほかにはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 事務局からその他ございませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 では、その他ほかにないようでしたら、次回の定例会の開催日についてお願いします。

○金島課長 はい、教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

次回定例会開催日について説明させていただきます。

今回は、令和4年5月26日木曜日午後3時からとなっておりますので、よろしく願いいたします。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 次回の定例会開催は5月26日木曜日午後3時から、場所はこの会場ということになります。どうぞよろしく願いいたします。

では、以上をもちまして本会に付議されましたすべての案件が終了となりましたので、今年度第1回赤磐市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

委員の皆さんには、どうもお忙しい中ご参集いただきまして誠にありがとうございました。今年度もどうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。